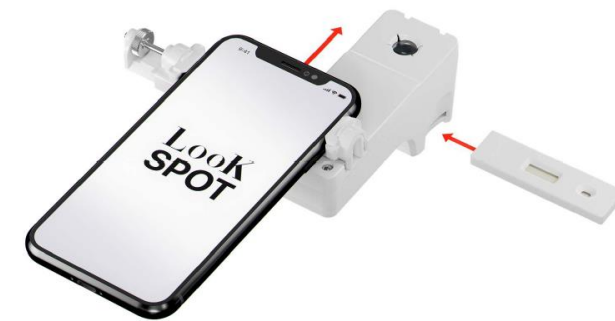


Look SPOT 検査方法とアプリ設定方法

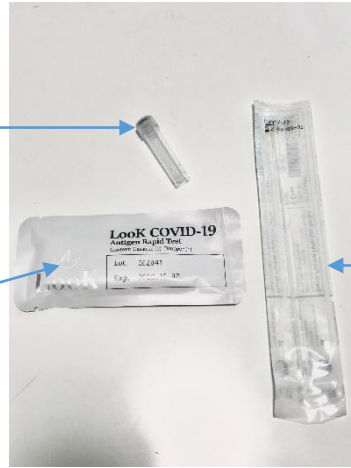


検査方法

検査用セット内容

専用試薬

検査カセット

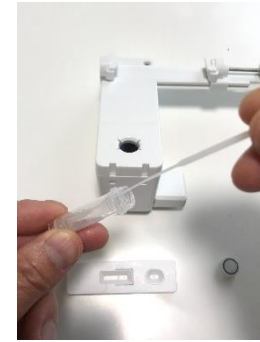


開封口

スワブ(検体採取スティック)



スワブのスポンジ部分を左右の鼻腔に入れ検体を十分に採取。



専用試薬の蓋を開け中にスワブを入れ約1分間十分に混ぜる

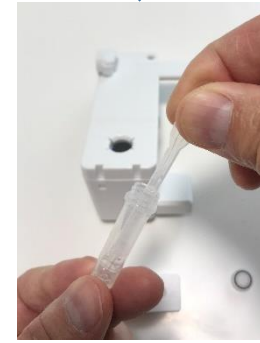


検査用カセット内容物



検査用カセット

採取スポイト



専用試薬から採取スポイトを使用し試験液を取り出す。



検査用カセットのカセット端にある小さな穴にスポイトで試験液を3滴入れる。

試験液を入れてから3時間以内に検査を開始する。

検査開始

9

リーダーセット内容

電池蓋(下にスライドで開閉)

スマートフォン固定用シール



単4電池2本使用(電池は同梱されていません)

リーダー本体

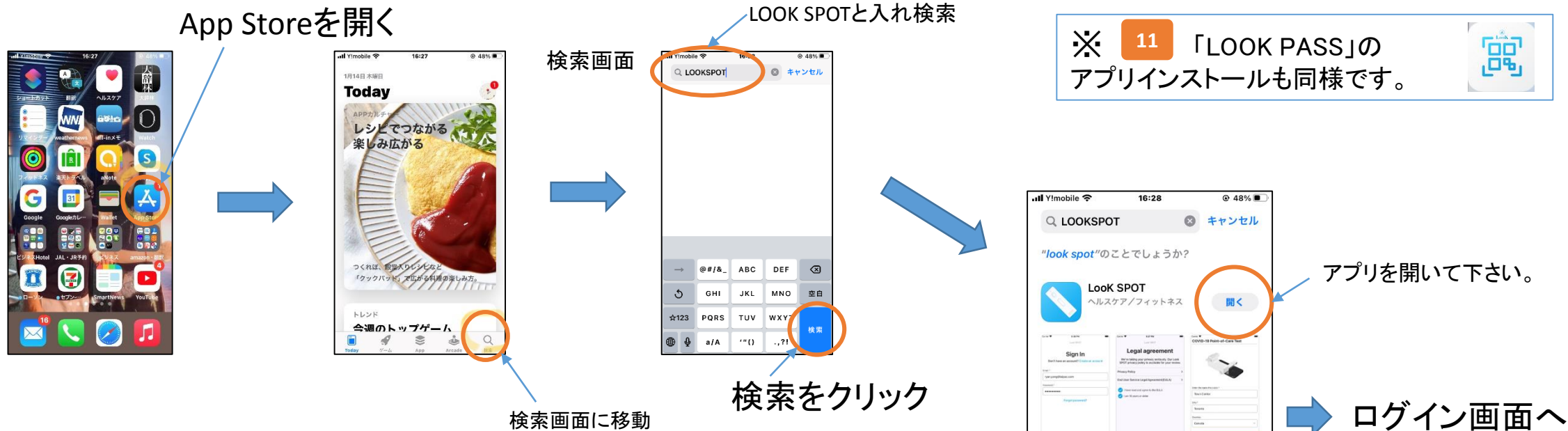
調整用カセット(テスト用)

検査開始



スマートフォンに「LOOK SPOT」アプリをインストールして下さい。

iPhone



Android



1

Look SPOT

ログイン

アカウントをお持ちですか? [アカウントの作成](#)

メールアドレス: *

パスワード: *

[パスワードを忘れた?](#)

ログイン

iPhoneの場合は、App Storeから、
アンドロイドの場合は、Playストア
から、「Laipac」の「Look SPOT」を
検索してインストールして下さい。

アプリの最初の画面です。
「アカウントの作成」をタッチして
下さい。
次のページの画面に切り替わり
ます。

2

Look SPOT

アカウントの作成

アカウントをお持ちですか? [ログイン](#)

メールアドレス: *

名: *

姓: *

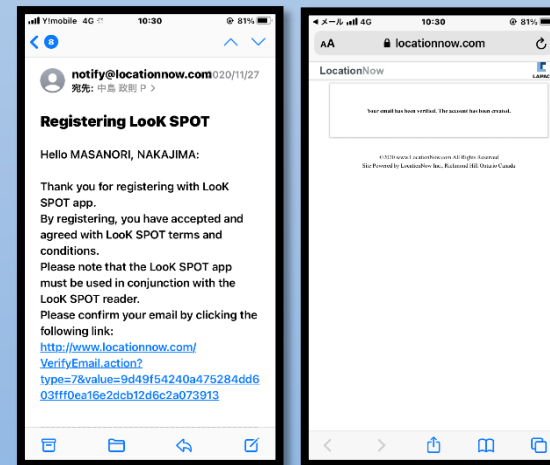
パスワード: *

アカウントの作成

アカウント登録画面です。
メールアドレス、名前、名字、
パスワードを入力して下さい。
名前、名字は日本語で入力でき
ます。

こちらで入力するメールアドレ
スにアカウント作成のためのメール
が届くので、必ずメール受信が可
能なアドレスを登録して下さい。
パスワードは、8文字から10文字
必要です。必ずアルファベットの
大文字、小文字を1文字以上、含
んで下さい。最後に「アカウント作
成」をタッチして下さい。

**メールを受信したらメール本文中
のリンクをクリックして下さい。こ
れでアカウントの作成は完了です。**



iOS14でのLooKSPOT新規アカウントの登録手順

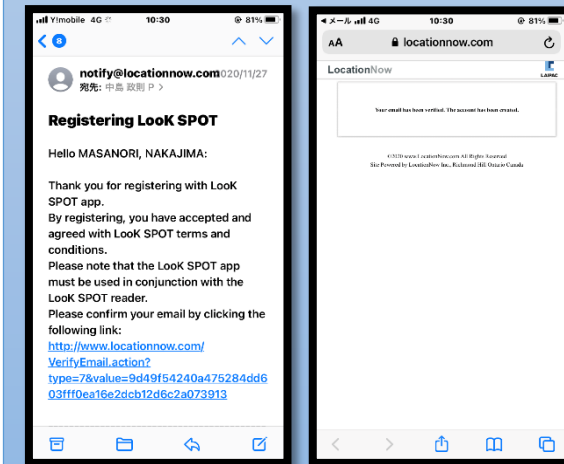
iOS14ではパスワード登録にOSに不具合がある事が報告されています。
iOS14のiPhoneでLooKSPOTのアカウント作成を行う場合は、以下の手順をお願いします。

4項が通常の手順とは異なる点です。

1. メールアドレス入力をタップ。フリックキーボードが表示される。フリックキーボードのABCキーあるいは🌐マークをタップして英語のキーボードに切り替えてメールアドレスを入力。
2. 名前入力をタップ。🌐マークをタップして日本語に切り替えて名前を入力。
3. 姓名入力をタップ。そのまま姓名を入力。
4. 姓名を入力後、カーソルはそのままの位置で、キーボードの🌐マークをタップして英語のキーボードに切り替える。(3秒程待ってスペースキー部が空白又はspaceと表記されていることを確認してください)
(スクリーンショットを参照願います。)
5. パスワード入力をタップし、パスワードを入力。
6. パスワードの確認をタップし、同じパスワードを入力。
メールを受信したらメール本文中のリンクをクリックして下さい。これでアカウントの作成は完了です。



メールを受信したらメール本文中のリンクをクリックして下さい。これでアカウントの作成は完了です。



3



LooK SPOT

ログイン

アカウントをお持ちですか？[アカウントの作成](#)

メールアドレス：*

adgjm@ptw.com

パスワード：*

[パスワードを忘れた？](#)

ログイン

アカウント作成が完了したら一度、アプリを閉じて、再度アプリを開いて下さい。

既にアカウントは作成済みですので、登録済みのメールアドレスが表示されます。(ソフトの版数によってはメールアドレスが表示されない場合があります。その場合はメールアドレスを入力して下さい。)

パスワードを入力して「ログイン」をタッチして下さい。

4



場所を入力して下さい：*

久我山

都市名：*

東京

国名：*

Japan

次へ

ホーム 検査 検査履歴 さらに

次に検査場所の登録をします。

町の名前、都道府県名を入力して下さい。
日本語で入力できます。

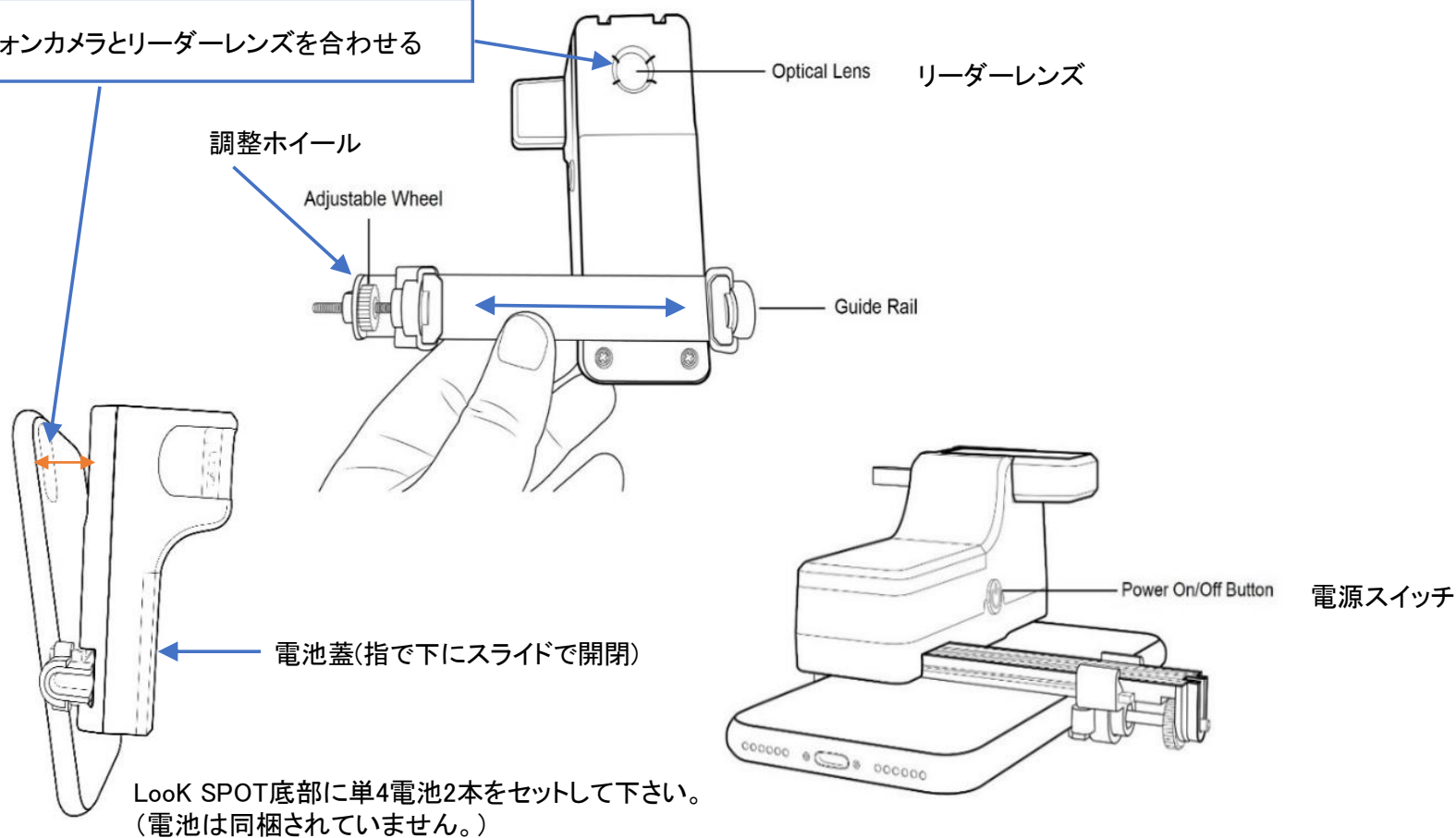
国名は「Japan」を選んで下さい。

検査場所の入力は一度行えば、次からは入力不要です。

ここで一度、アプリを閉じます。

スマートフォンカメラとリーダーレンズを合わせる

5



調整ホイールをスマートフォンの幅に合わせてスマートフォンをLook SPOTリーダーに取り付けます。

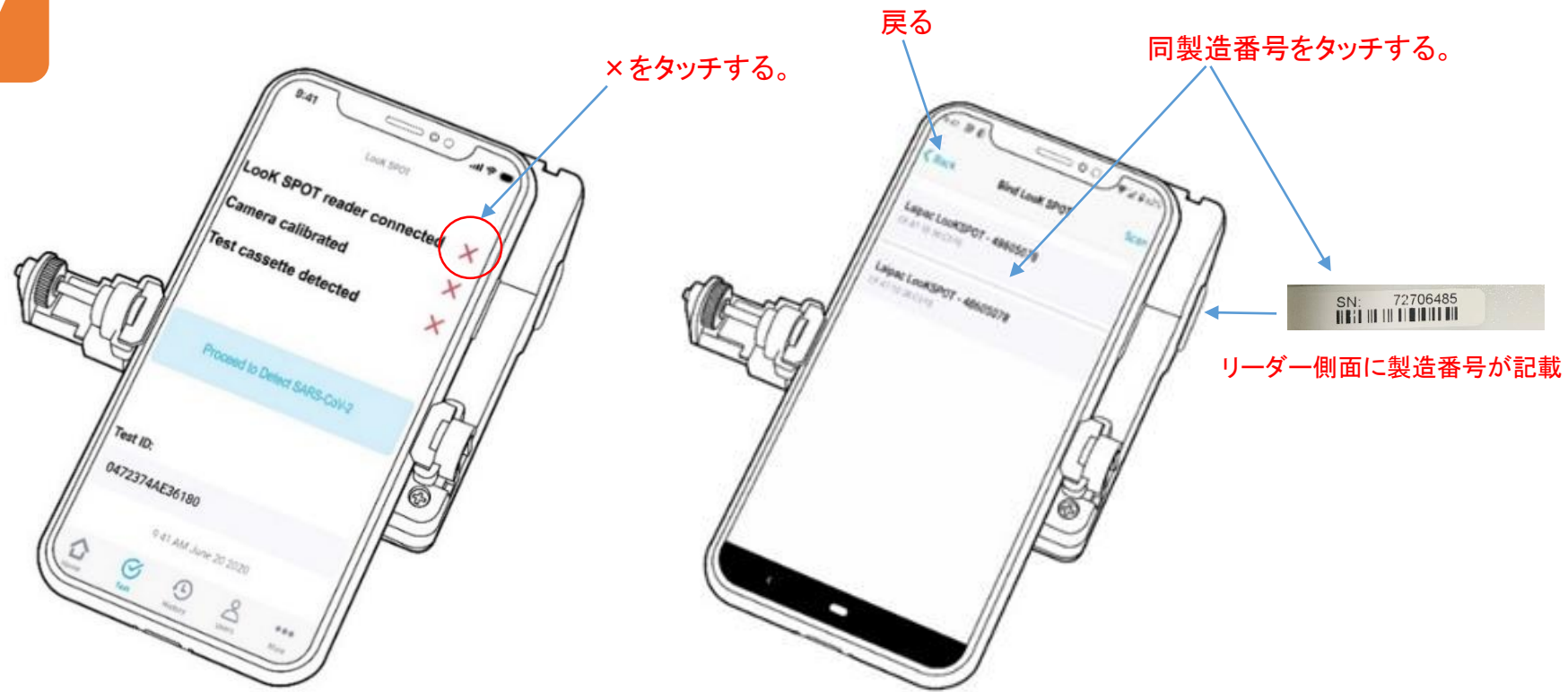
- スマートフォンはアップルの場合はiPhone6以上あるいはiOS13以上である事、
- アンドロイドの場合はAndroid7.1以上で800万画素以上である必要があります。
- スマートフォンで800万画素以上に設定してください。
- BluetoothとGPS(位置情報)設定をオンにして下さい。
- スマートフォンのカメラのオートフラッシュ設定をOFFにして下さい。
- カメラ機能が2つ以上(標準や望遠)ある場合は「標準」のレンズで調整してください。

6



Look SPOTリーダーの電源を入れて下さい。
その後、スマートフォンのカメラ機能を開きます。
画面の中央に+が来る様にスマートフォンの位置を調整します。
位置の調整が完了したらカメラ機能を閉じて下さい。

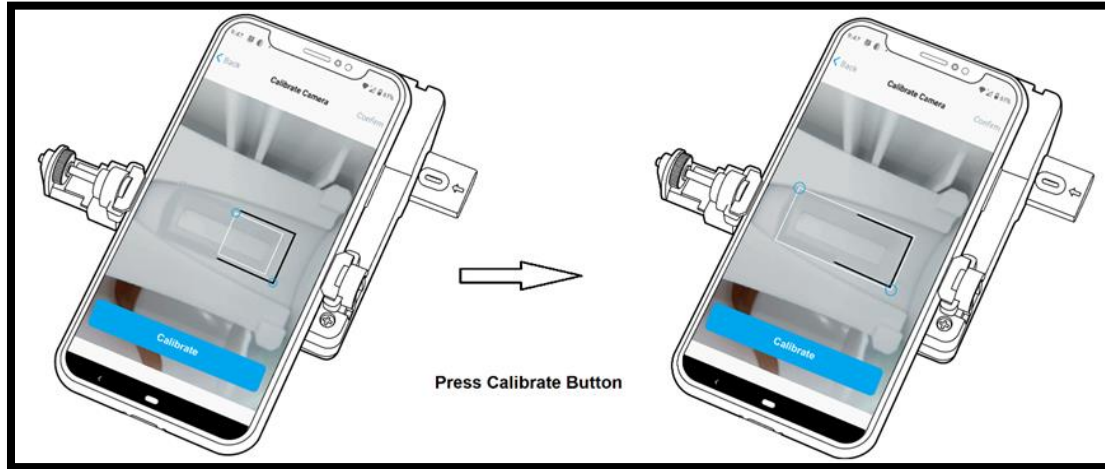
7



Look SPOTリーダーのアプリを開き、P3, P4の内容を確認後、「次へ」をタッチします。
 すると上記左の画面となります。「Look SPOT リーダーと接続しました」のXをタッチします。
 Look SPOTリーダーの製造番号が表示されますので、こちらをタッチします。
 近くに他のLook SPOTリーダーがある場合は、複数の製造番号が表示されますので、間違えない様に注意して下さい。
 該当する製造番号をタッチしたら、「戻る」をタッチします。

8

×をタッチする。

調整用カセット
(テスト用)

Press Calibrate Button

「Look SPOTリーダーと接続しました」に✓がついている事を確認します。
次にキャリブレーション用(調整用)カセットを挿入し、「カメラの位置補正は完了しました」のXをタッチします。

上記左の様に画面にキャリブレーションカセットの黒枠と検査に使用する白枠が表示されます。
ここで「位置補正」をタッチします。するとキャリブレーションが開始されます。

■アンドロイドの場合

「処理中」と表示されますので、表示が消えるまで待つて画面右上の「確認」をタッチして下さい。

■iPhoneの場合

時計マークが停止するまで待つて画面左上の「戻る」をタッチして下さい。

上記右の様に黒枠と白枠が重なっていない場合は、もう一度、「位置補正」をタッチして下さい。

「カメラの位置補正は完了しました」に✓がついている事を確認して下さい。
これで検査の準備は完了です。

日本語



9

検査方法のページを参照。



検査カセットを、検体を投入した窓がリーダーの外に出る向きで挿入します。
 検査カセットのIDが表示された事を確認し、「カセットを検知しました」×をクリック後「新型コロナウイルスの検出を開始します」をタッチします。
 するとタイマーが動作を開始し、5分から8分後に検査結果が表示されます。

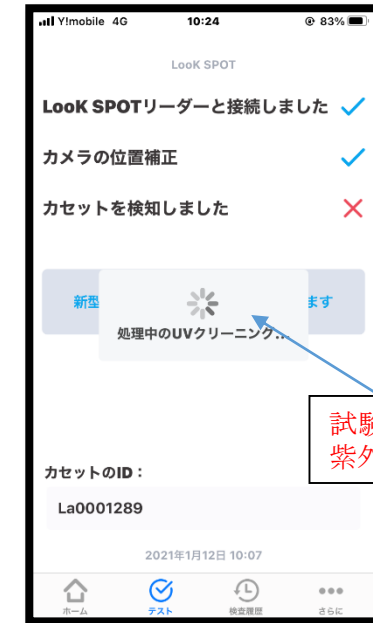


動作中はリーダーを動かさないで下さい。



結果は「陰性」、「陽性」あるいは「無効」のいずれかです。
 「無効」となった場合は、キャリブレーションがずれてしまったケースと検体の採取に失敗した場合があります。
 キャリブレーションをし直して同じカセットで再検査をして下さい。
 それでも駄目な場合は、新しいカセットで検体を採取し直して、検査をして下さい。

検査終了後は、検査に使用した試薬、カセット、スワブはビニール袋に入れ封をした後、プラスチックごみとして廃棄して下さい。



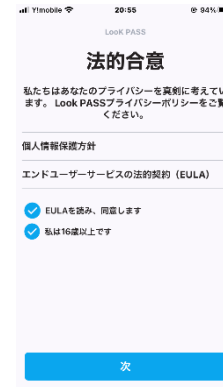
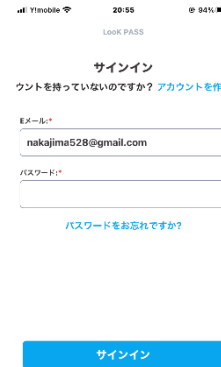
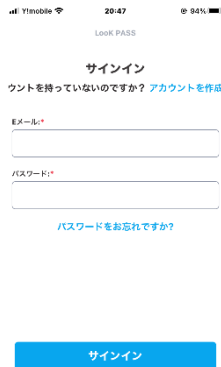
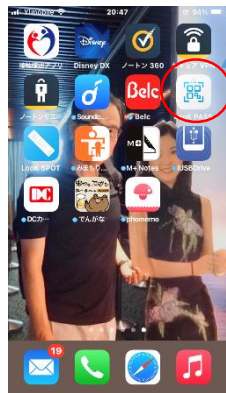
試験後検査カセットは自動的に紫外線(UV)で除菌。

11

LOOK PASSアプリを入れて
結果をスマートフォンへ送る、
そして陰性パスを確認。

アプリ設定方法

LOOK PASSで
検索しアプリを
ダウンロード

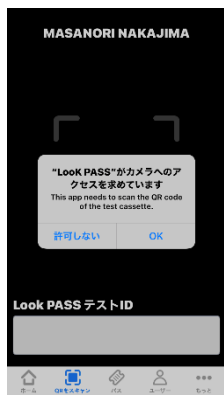
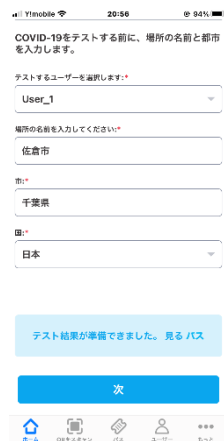


LOOK PASSの準備
完了、検査7で検
査用カセット裏に
あるQRコードを読
ませる。

アプリ使用方法

次確認 → OK確認 → カメラ → 中央に合わせ読み込み完了

7



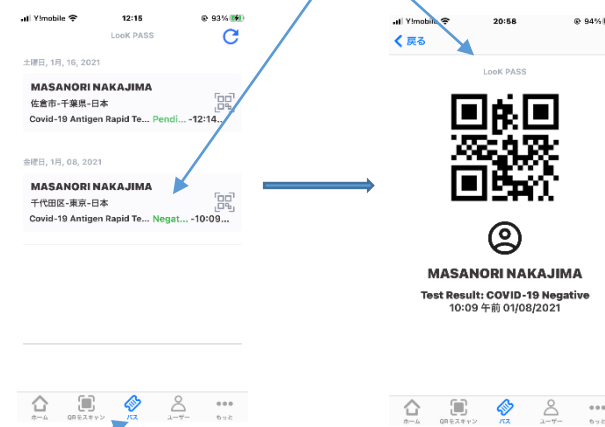
7

検査開始

10

検査終了後
に結果が
メールで送
られる。

過去パスをクリックする
とパスが拡大。



検査用カセット裏QRコード

画面下のパスで過去検
査パス確認。



検査画面下部の検査履歴をタッチすると当該リーダーの過去の検査履歴が表示されます。一度使用したカセットで複数回検査を行っても、結果は最初の一回のみ記載されます。



画面下部の「さらに」をタッチすると左の画面になります。ここから、パスワードの変更やログアウトが可能です。